

塩沢地区

育成会だより

第24号

塩沢地区青少年健全育成会
啓発宣伝部
令和2年3月8日発行



子どもたちの成長に

感動・感謝



塩沢地区青少年健全育成会会長
桑原 博

日頃より塩沢地区青少年健全育成会の活動にご理解とご協力をいただき

き誠にありがとうございます。
私は、学校で機織り体験を二十年近く続けています。初めの頃は、子ども一人一人に「杼を通して足を踏み換えてトントン」と言い続けて二日間。喉が嗄れていました。伝統工芸士としても県内の様々な所で体験教室をやっていました。塩沢の子どもたちは、なぜかこの子どもた

ちより呑み込みが早く上手だと思えます。塩沢の千二百年の歴史が子どもたちのDNAに流れていると感じていました。ただ、ずっと説明は必要でした。

ところが、先日の塩沢小学校三年生の三日間の授業でのことでした。いつものように「杼を通して」と指導していましたが、何かいつもより声が疲れないと思っていたら、私が何も言わないのに「トン、カラリン、トン、カラリン」という音が静かな教室に響いてきました。子どもたち同士で教え合い、織っている子の手元にみんなの視線が集中していました。子どもたちはすっかり成長していました。長年機織り体験を通して子どもたちとかわってききましたが、この感動は何よりのご褒美でした。

これからも「子どもたちの健やかな成長のために」を合言葉に、地域の皆様方の温かいご指導、ご支援を心よりお願い申し上げます。



頑張れば、
できる子に産んである



塩沢小学校校長
富井 茂

受験生や就活生をおもちの皆さんは、進学先や就職先が決まり一安心の頃と思います。かつて受験生だった私は、勉強しながら「もっと頭が良く産まれたかったなあ」と思ったものでした。この時期になると思い出すのが、数年前に運転中にと聞いたラジオ番組のことです。ある受験生がお母さんに「何で、もっと頭が良い子に産んでくれなかったの」とやけくそになって言ったそうです。そのお母さんの答えが見事なのです。「頑張れば、できる子に産んである。できないのは、あなたの努力が足りないからよ」でした。私は運転しながら、思わず爆笑し、拍手をしていました。「人のせいにはせず、自らの行いを振り返り、もっと努力をきなさい」と言っているのです。素晴らしい切り返しです。日頃から、しっかりと子育てをしていないと言えない言葉です。「親」は「木」の上に「立ち」、広い視野で子どもを「見る」と書きます。このような肝の据わった親になりたいものです。

育成事業部の活動

部長 高橋 明夫



地域の宝である子どもたちと一緒に
なって、楽しく活動しています。
事業は同じでも、年々新たに教わる
ことがあります。参加してくれた子
どもたちの元気な動きや笑顔に癒や
されています。先達の先生のご指導
のもと、観察したり、学習したりし
たことが、将来の自分の財産になっ
てほしいと思っています。それぞれ
の事業の時間は一時間程度と短い
ですが、充実した時間となっています。
今年度も野鳥観察・天文観測・し
め縄作り教室への参加、本当にあり
がとうございました。ぜひ、育成会

の活動に、
より大勢の
皆様から参
加していただ
きたいと思
います。
運営に際
し、多方面
にわたって
ご支援・ご
協力をいた
だきありが
とうござい
ました。

野鳥観察会

坂戸山周辺

5月11日

野鳥の魅力

六年 田村 珀水

野鳥観察会では、たくさんの鳥を
見ることができました。私が特に心
に残ったのは、カワガラスという鳥
です。カワガラスは、川の中のブ
ロックの上にはいました。小さくてか
わいかったです。次に、サシバとい
う猛禽類です。サシバは、坂戸山を
下りかけ、少し開けた森の中にいま
した。双眼鏡で見たとき、さすが猛
禽類だと思いました。かっこよかつ
たです。

皆さんも、かわいい鳥やかっこい
い鳥を見なければ、野鳥観察に来て
ください。一緒に鳥たちを見て、心
をいやされましょう。



野鳥観察に参加して

三分区 平賀 陽介

特に野鳥に関心があった訳ではな
い私が、長男が小学生の時に配布さ
れたお便りを見て参加しようと思っ
た。長女が小学生になったときも同様
に誘い今回で十一回目の野鳥観察会
になりました。

毎回参加して感じることは、人間
には分からない少しの気候の変化で
観察できる鳥の数や種類がその年毎
に違うので、常に新しい発見がある
ということ。そして、「あの鳥
は去年もいたね。」「あの木の上に鳥
がいる！」などと、親子で会話を
ながら楽しい時間を過ごしています。

野鳥に関心のない方でも素晴らしい
体験ができると思うので、ぜひ、
野鳥観察に参加してもらいたいと思
うと共に、素敵な時間を過ごさせて
いただいていることに感謝いたします。



天文教室

塩沢小視聴覚室

8月27日

月にウサギは居るのかな？

四年 佐藤 拓岳

正解は、月の表面温度が高いか低
いかで、そう見えるそうです。トカ
ゲやライオンと表現する国もあると、
天文教室の先生から教えてもらいま
した。

僕はある日、東の空に流れ星とも
飛行機とも違う光を見付けました。
気になるそれは、国際宇宙ステー
ションだと教えてもらいました。地
上から四百キロメートル上空を飛行
して、その大きさはサッカー場ぐら
いだと知りました。思っていたより
大きな物だと知って驚きました。今
日は星が見えるかな？星の物語をめ
ぐる旅「天文教室」、楽しかったです。



チャレンジジュニアフェスティバル
 & しめ縄づくり
 塩沢小体育館・視聴覚室
 12月1日

チャレンジフェスティバル&
 しめ縄づくりに参加して

六年 上村 優夢

私は、去年も参加して楽しかった
 ので、今年はお母さんをさそって一
 緒に参加しました。チャレンジフェ
 スティバルでは、けん玉や豆つかみ、
 わらじ飛ばしなど、記録を競いなが
 ら楽しむことができました。しめ縄
 づくりでは、講師の方に優しく教え
 てもらいながら、最後まで自分の力
 で作ることができました。縄をより
 ながら、きつく編んでいくのが特に
 難しかったです。家族に見せたら、
 たくさん
 ほめても
 らい、う
 れしかっ
 たです。
 お正月
 に玄関に
 飾り、良
 い年を迎
 えられま
 した。



チャレンジフェスティバル&
 しめ縄づくりに参加して

竹俣 五十嵐 広江

昨年は子どもだけの参加でしたが、
 今回は親子で参加しました。

チャレンジフェスティバルで子ど
 もが剣玉に苦戦していると、係の方
 にコツを教えていただきました。す
 るとすぐに玉が皿にのるようになり、
 とても喜んでいました。輪投げやわ
 らじ飛ばし等、シンプルな遊びでし
 たが、時間いっぱい楽しむ子どもた
 ちの姿が印象的でした。

その後のしめ縄作りでは、講師の
 方に丁寧な教えていただきながら、
 何とか形になりました。最近はずど
 もと一緒に取り組むことが少なく
 なっていたので、本当によい機会
 だったと感謝しています。ありがと
 うございました。

地域子ども会部の活動

各地区で工夫をこらした
 活動を展開

部長 荒井 隆

今年も地域子ども会部会では、各
 地区の子ども会役員の皆様から集
 まっていただき、地域行事等の情報
 交換を行いました。他の地域でどの
 ような行事をどのよう工夫して
 行っているかを知ること、今年度
 の行事計画を立てる際の参考になっ
 たようです。

地域の皆様からご協力をいただき
 とともに、各地区の民生委員・児童
 委員さんとも連携を図りながら、今
 後も子ども会活動が活発に行われ
 ることを願っています。

子どもたちの交通安全対策として
 は、飛び出しの危険がある場所に、
 「ストップマーク」を貼り付け、注
 意喚起を行っています。

また、子ども見守りサポーターの
 皆様からは、子どもたちの登下校の
 様子を見守っていただいています。
 子どもたちの安全のためにご尽力
 いただいていることに、感謝申し上
 げます。ただ、ここ数年、都合によ
 り退会される方が増えてきていま
 す。子どもたちの安全のためにご協
 力いただける方がおりましたら、い
 つでも事務局にご連絡ください。大

歓迎です。

(事務局) 塩沢小学校

☎782-0070

子ども会の活動を通じて

片田子ども会 川崎 梢
 片田子ども会は、現在六名の児童
 で活動しています。

年間の行事は、春と秋に空き缶拾
 い、夏には子ども神輿と夏休み行事、
 冬にはどんど焼きを行っています。
 どんど焼きでは、子ども会主催で豚
 汁を振る舞っています。地域の消防
 団の皆さんや大人の皆さんに協力し
 てもらいながら活動しています。

人数は少ないですが、子ども会の
 活動を通して地域の方との繋がりを
 感じながら続けていきたいです。

子ども会の活動を通じて

六分区子ども会 河野 匡之
 令和元年度の六分区子ども会は、
 六十五名で活動を行いました。

年間の活動では、春・秋の廃品回
 収、夏休みのラジオ体操、夏休み行
 事、秋には地域の青年会の協力によ
 りハロウィンでお化け屋敷を、冬に
 はクリスマス会と、季節ごとに各種
 の行事を楽しむことができました。
 学校から離れた場所で、年齢の違
 う子どもたちとの集団活動は、現代

の子どもたちが置かれた環境下では、とても貴重で有意義な体験になったことと思います。

ご尽力いただきました皆様に感謝するとともに、今後も子どもたちのびのびと活動できる素敵な地域であってほしいと願っています。

地域環境整備部の活動

標語協力に感謝

部長 高橋 守

令和になって初めての育成会だより。毎年のですが、大勢の皆様から標語の応募をいただきまして、ありがとうございます。厳正なる選考の結果、今年度は吉里の上村かおり様の作品で、「あいさつは 明るい未来の第一歩」を優秀賞に選ばせていただきました。この標語は、塩沢Aコープ北側駐車場の看板南側（湯沢側）に書いてあります。近くをお通りの際には、ぜひ、ご覧ください。

あいさつの「あはあかるく、いはいつも、さ」は相手よりもさきに、「つはつづける」と聞いたことがありません。初対面の方とは、あいさつで始まり、あいさつで終わります。とっても大切なことです。

地域環境整備部では、これからも

短くて分かりやすい標語を看板に書いて掲示しますので、今後もよろしくお願いいたします。



あいさつは 明るい未来の第一歩

吉里 上村 かおり

(標語入選者)

「あいさつ」から人と人とのつながりが始まります。

「おはよう」「こんにちは」と言ってもらうと、とても嬉しい気持ちになります。ですが、なかなか自分からあいさつするのは恥ずかしさなどがあつてできないこともあります。

あいさつには、「心を開く・相手に近づく」という意味があるそうです。ほんの少し勇気を出して最初の一言を言えたら、そこから会話が生まれ、お互いが笑顔になり、明るい未来が待っているのではないでしょうが。

私はこれからも「あいさつ」を大切にしていこうと思います。

子ども見守り

サポーターの方から

交差点立哨 四名で分担

一分区 林 正栄

「いつてらっしゃい！おかえりなさい！」。交通事故は、この平穏な日常を、一瞬で壊してしまいます。

「悲惨な交通事故から子どもたちを守りたい。」、そんな思いで微力ながら、他の三名の方と共に、通学路交差点で、登校時の横断歩道指導と朝のあいさつ活動をやらせてもらっています。

四名が分担し、毎週月曜日、長期休業前後、交通安全週間中の登校時、「細く長く」をモットーに取り組んでいます。まとめ役のTさんのおかげで、立哨日を上手に割り振ってもらっています。当番日は、子どもたちの笑顔から元気をもらっています。

道路横断後にお辞儀

中区 宮田 秀正

中之島から中野橋を渡って、国道十七号線に向かう県道の、中地内を縦断する交差点で朝の見守りをしていきます。

この時間帯は、通勤の車が大変多く、右左折の車も多いので、私自身

も注意が必要です。

最近では、横断中の旗を挙げると車はすぐに止まってくれます。子どもたちは、歩道を渡り終わった順に車の方を向いて頭を下げています。これは停車している車の方にとっても心地良いことかなと思います。

今後も事故に注意しながら子どもたちを見守っていきたいと思います。

見守りサポーター大募集

できそうなことを、無理のない範囲でやっていただだけで結構です。地域の宝である子どもたちは、地域で守っていきましょう。見守りサポーターに関心のある方は、ぜひご登録をお願いします。

登録及びご質問等ございましたら、事務局（塩沢小教頭）までご連絡ください。

（塩沢小学校 ☎7822-0070）

編集後記

令和の時代に入って最初の育成会だよりをお届けします。ご多用の中、原稿の執筆にご協力をいただいた皆様に感謝申し上げます。

新しい時代に入り、塩沢地区青少年健全育成会も新たな一歩を踏み出す時期にきています。不易流行の理念で、新たな塩沢地区育成会を築いていきたいものです。

啓発宣伝部長 石坂 幸子